

TOYAMA

高専通信

Vol.28 2019/9
富山高等専門学校広報誌

国立富山高等専門学校

- 機械システム工学科
- 電気制御システム工学科
- 物質化学工学科
- 電子情報工学科
- 国際ビジネス学科
- 商船学科
- 専攻科エコデザイン工学専攻
- 専攻科制御情報システム工学専攻
- 専攻科国際ビジネス学専攻
- 専攻科海事システム工学専攻

商船学科卒業記念号

- 目次
- 1 統合10周年記念式典
 - 2 卒業生・修了生から一言
 - 3-4 各種競技大会の結果
 - 5 卒業生の進路・乗船実習風景
 - 6 ニュース&トピックス
- 秋季オープンキャンパス
進学個別相談会
令和2年度入試情報

KOSEN

統合10周年記念式典・特別講演会・記念祝賀会を開催しました

令和元年6月21日(金)、富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)において「統合10周年記念式典・特別講演会」を挙行了しました。記念式典では、地元産業界および教育機関からの来賓・招待者、教職員、学生等、約1,650名が参加しました。貴雅寛而校長が「これまで築かれた富山高専の伝統を振り返り、社会の要請に応じ、産業構造の変化・グローバル化に対応でき、またイノベーションの創出に貢献する工学・海事の技術者およびビジネスパーソンの育成を今後も継続してゆく」と式辞を述べた後、富山県立大学の下山勲学長から祝辞、独立行政法人国立高等専門学校機構の豊岡宏規理事から謝辞が述べられました。学生を代表し、本郷キャンパス学生会長の伊東芳起さんと射水キャンパス学生会長の宮下日向子さんが、「統合10周年という記念すべき式典に参加できたことに感謝し、「創意・創造」「自主・自立」「共存・共生」の理念のもと、「未来を創造し、その社会で活躍できる実践力」を身につけるとともに、これから入学してくる後輩、さらには次の10年へと、その理念を受け継いでいく」と誓いの言葉を述べました。続いて、特別講演会では、「私は君たちがうらやましい」と題して、東京工業大学の益一哉学長による講演が行われました。また、講演会終了後に富山市内ホテルにおいて、記念祝賀会が盛大に開催されました。



秋季オープンキャンパス

本郷キャンパス		射水キャンパス	
受付 8:30~9:00 / 公開講座 9:30~11:20 / 終了予定 11:40 (学生寮等見学 11:45~)		受付 8:30~9:00 / 公開講座 ①10:00~10:50 ②11:00~11:50 / 終了予定 12:10 (学生寮等見学 12:10~)	
11/16(土) 11/17(日)	機械システム工学科 ・巨大ロボットの作り方 ——巨大ロボットは大地に立つか? —— ・ミッション：探査機を無事に着陸させよ。 ・ロボットプログラムで迷路から抜け出そう! 電気制御システム工学科 ・中の人などいない! 歩け!! 二足歩行ロボット!! ・学んで遊ぼう! 電子回路モノ作りとIoT用エナジーハーベスト体験 ・3Dプリンターで新しいものづくりを体験しよう 物質化学工学科 ・暮らしの悪臭を除去する物質の化学 ・色で判定! 溶液中の金属イオン	11/10(日) 11/17(日)	電子情報工学科 ・空中の電波を見てみよう ——電池無しでLEDの点灯実験—— ・Webアプリケーションの作成体験! ——商品購入のWebページ作り—— 国際ビジネス学科 ・異文化について学ぼう ——学生の体験談を通じて異文化について学ぶ—— ・ビジネスの学習を体験しよう 商船学科 ・船の仕事を見てみよう ——海と船を学ぶ—— 商船学科 ・シミュレータで巨大船を動かそう ——船の動きを学ぶ—— ・エンジンを組み立てて動かそう ——構造と動きを学ぶ——

※秋季オープンキャンパスは、本郷キャンパスおよび射水キャンパスのそれぞれの会場で開催します。 ※本郷キャンパスは1講座110分、射水キャンパスは2講座それぞれ50分の実施となります。
※参加希望の方へ：中学校の先生を通じて、お申し込みください。 ※保護者の方へ：保護者も生徒と一緒に参加いただけます。また保護者向け校内見学会も用意しております。

ニュース&トピックス

シンガポールとタイからの短期留学生

本年度も、シンガポールのナンヤンポリテクニクと、タイのキングモンクット工科大学(KMITL)からの短期留学生を受け入れました。シンガポールの留学生は計4名で、4月8日(月)に本校に到着し、電気制御システム工学科(本郷キャンパス)に2名、電子情報工学科(射水キャンパス)に2名が配属されました。KMITLの留学生は6月3日(月)にやってきました。本郷キャンパスで6名、射水キャンパスで5名を受け入れました。機械システム工学科、物質化学工学科、電子情報工学科、国際ビジネス学科での研究・研修です。シンガポールからの留学生の研究発表会は6月20日(木)に行われ、6月30日(日)に帰国しました。KMITLの学生は7月19日(金)に研究成果を発表し、7月26日(金)に帰国しました。

本校学生が国際学会において学会賞を受賞しました

専攻科エコデザイン工学専攻1年岡夏輝さんが、The American Ceramics Societyが主催する学会で発表し、Mo-Sci Student Poster Awardsを受賞しました。岡さんは、7月21日(日)から26日(金)にかけて、カナダのトロントで開催されたThe 2nd Global Forum on Advanced Materials and Technologies for Sustainable Development (GFAMAT-2) and the 4th International Conference on Innovations in Biomaterials, Biomanufacturing and Biotechnologiesに参加し、研究成果の発表を行いました。50名の発表があり、選考の結果、3名が受賞し、岡さんは日本人で唯一の受賞となりました。岡さんは、機能性セラミックスに関する研究に取り組んでおり、10月にはフィンランド・トゥルクで行われる国際学会で発表する予定など、活発に研究を行っています。

受賞報告のページ(The American Ceramics Societyホームページ)
https://ceramics.org/ceramic-tech-today/acers-news/combined-gfamat-bio-meeting-sees-successful-turnout-in-toronto

富山県高等学校将棋選手権大会の受賞披露を行いました

本郷キャンパスでは、6月12日(水)の北陸地区高専体育大会社行会後に、富山県高等学校将棋選手権大会の受賞披露を行いました。大会結果は以下のとおりです。

競技	種目	富山県大会 順位	学科・学年	氏名
将棋	男子団体戦	第3位	電気制御システム工学科3年	本田 一期
			電気制御システム工学科2年	森本 朋斗
	男子個人戦	第5位	物質化学工学科2年	稲垣 比呂
			電気制御システム工学科3年	坂本 琉成
	女子個人戦	準優勝	物質化学工学科3年	高山 莉彩

学校への連絡先

学校への連絡先	【本郷キャンパス】	【射水キャンパス】
代表連絡先	〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL 076-493-5402 FAX 076-492-3859	〒933-0293 射水市海老江練合1番2 TEL 0766-86-5100 FAX 0766-86-5110
欠席・遅刻の連絡	学務課教務担当：TEL 076-493-5405	学生課教務担当：TEL 0766-86-5145
授業料免除・奨学金 課外活動	学務課学生担当：TEL 076-493-3590	学生課学生担当：TEL 0766-86-5135
学生寮関係	学務課学寮担当：TEL 076-493-5499	学生課学寮担当：TEL 0766-86-5133
FAXによる連絡	学務課 : FAX 076-493-5488	学生課 : FAX 0766-86-5130

高専通信 Vol.28 2019/9

TOYAMA KOSEN JOURNAL Vol.28

本郷キャンパス 〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL 076-493-5402
射水キャンパス 〒933-0293 射水市海老江練合1番2 TEL 0766-86-5100
https://www.nc-toyama.ac.jp



富山高等専門学校
National Institute of Technology, Toyama College

富山高等専門学校 入試広報センター
令和元年9月20日発行

商船学科卒業生・専攻科海事システム工学専攻修了生の進路

商船学科

■就職先

旭海運(株)、朝日工業社、川崎汽船(株)、川崎近海汽船(株)、共栄マリン(株)、クルーズプラネット、五栄土木(株)、JXオーシャン(株)、商船三井オーシャンエキスパート(株)、新日本海フェリー(株)、第一中央内航(株)、ダイトコーポレーション、太平洋産業貿易(株)、辰巳商會、日広冷熱(株)、ニッスイマリン工業(株)、日東物流(株)、日本海運(株)、日本通運(株)、日本郵船(株)、日本海曳船(株)、福寿船舶(株)、明和タンカー(株)

■進学先

東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部、富山高等専門学校専攻科

海事システム工学専攻

■就職先

日本通運(株)、YKK(株)

乗船実習風景



日付変更線通過



船首での作業



日本丸のマスト



船上で記念写真

令和元年度の商船学科卒業生は、2年生で1ヶ月、4年生で5ヶ月、卒業前の6ヶ月、合計12ヶ月の乗船実習を修了しました。12ヶ月のうち、実習期間中は船上で生活しながらの実習となります。

今回掲載した写真は、4年の実習の際、日本丸に乗船した学生から提供してもらいました。ハワイ航路での実習の様子です。

他にもシンガポールや、民間の船会社で実習する学生もいます。

